

1999年度(後期)ライブラリープログラム開発計画の公募

本センターでは、利用者の方々に効果的に計算機を使用していただくために、ライブラリープログラムの充実に努めております。しかし、研究分野によってはセンターだけで開発を行うことが不可能な部分もあり、これまでも利用者の皆様の協力を得てライブラリープログラムの開発整備を行ってまいりました。今後は超並列計算機のライブラリープログラムの開発整備も進めたいと考えております。つきましては、より一層の充実を図るため、利用者の方々からのライブラリープログラム開発計画を下記要領により公募いたします。なお、応募いただきました開発計画については、本センターデータベース・プログラムライブラリー専門委員会において審査の上、採否を通知いたします。開発計画申請書用紙は1階総合受付に請求して下さい。

1. 応募資格 本センターの利用資格を有する者。
2. 応募締切 1999年8月13日までにセンターへ必着のこと。
3. 開発期間 (半年)10月から6ヶ月間(2000年3月末)で終了するもの。
(1年)10月から1年間(2000年9月末)で終了するもの。
(長期)1年をこえるもの(年度毎の開発計画概要説明資料を添付する)。
4. 提出書類 (1)ライブラリープログラム開発計画申請書。
(2)開発の意義を認める推薦書(学会もしくは研究グループからの推薦が望ましい)。
5. 審査基準 (1)汎用性が高いもの(必ずしも複数の分野にわたる必要はない)。
(2)多くの研究者から要望されているもの。
とくに、超並列計算機のライブラリー開発を歓迎します。
6. 開発の経費 開発に要する計算機の利用負担金及び旅費(交通費、日当、宿泊費)を別に定めるところにより本センターが負担します。
7. 開発者の義務 開発終了時には、開発したプログラムの提出及び一般ユーザ向けのマニュアルの執筆をお願いします。
8. 開発者の権利 開発したプログラムの著作権は、原則として開発者のものとなります。これにより、開発者は学術雑誌等への発表や民間への公開等を自己の責任において行うことができます(但し、一部の権利をセンターに譲渡していただきます)。
9. 提出先 〒113-8658
東京都文京区弥生2-11-16
東京大学情報基盤センター アプリケーション支援掛
(封筒に「ライブラリープログラム開発」と明記して下さい)

問い合わせ先 東京大学情報基盤センター アプリケーション支援掛
電話 03-5841-2739